

# 県管理ダム

# ネーミングライツパートナー 募集します

合角ダム全景

令和7年11月20日より埼玉県が管理する3つのダムでネーミングライツパートナーを募集します。観光地としても多くの人が訪れる魅力あふれるダムに名前を付けてみませんか？

詳細はこちらから



## 合角ダム

埼玉県秩父市上吉田地内

合角は「ごうかく」とも読めることから受験生にも人気のダムです。ダム上流の小鹿野町には平成の名水百選である毘沙門水が湧き、また周辺には花の街道「カイドウ街道」があります。観光地としても多くの人が訪れる場所です。

施設概要：重力式コンクリートダム

(堤高60.9m、堤頂長195.0m、総貯水量1,025万m<sup>3</sup>)



## 有間ダム

埼玉県飯能市大字下名栗地内

有間ダムは埼玉県営第1号の多目的ダムです。ダム湖周辺にはカヌーを体験できる工房や温泉があります。また周辺の山々はハイキングを楽しむ人が多く訪れます。新緑と紅葉の時期は特に美しく、フォトスポットとしても知られています。

施設概要：中央土質遮水型ロックフィルダム

(堤高83.5m、堤頂長260.0m、総貯水量760万m<sup>3</sup>)



## 権現堂調節池

埼玉県幸手市大字権現堂地内外

権現堂調節池は、散策や釣り、バードウォッチングなど、地域住民の憩いの場として親しまれています。また、県内有数の桜の名所である「権現堂桜堤」を有する県営権現堂公園に隣接していることから、愛称の普及効果、広告効果が高い施設です。

施設概要：多目的平地ダム

(堤高14.5m、堤頂長89.5m、総貯水量411.3万m<sup>3</sup>)

お問合せ先

埼玉県 県土整備部 河川環境課 ダム管理担当

☎ 048-830-5116

✉ a5110-03@pref.saitama.lg.jp



コバトン&さいたまっち

# 募 集 概 要

対象施設	合角ダム ※湖(水面)を除くダム堤体が対象	有間ダム ※湖(水面)を除くダム堤体が対象	権現堂調節池 ※湖(水面)を除く調節池施設が対象
応募資格	詳細は募集要項を確認してください。		
応募条件	県が希望する契約金額(年額・税抜)	300,000円以上	
	県が希望する契約期間	5年（令和12年3月まで）	
	応募可能な契約期間	3年以上5年以下	
	愛称使用開始時期(予定)	令和8年3月	
愛称について	・法人等が付与する名称は施設の愛称であることから、条例で定める施設の名称の改正はできません。 ・利用者の混乱を避けるため、期間内の愛称の変更はできません。 ・愛称にはそれぞれ「合角ダム」「有間ダム」「権現堂調節池」を入れることとします。 ・愛称をつける際には使用を禁止するものがあります。詳しくは募集要項をご確認ください。 ・対象施設の愛称として、法人名、商品名、ブランド名等を冠することができます。法人やブランドのロゴマーク等も使用することができます。 ・ダム湖(水面部分)は今回のネーミングライツの対象ではありません。		
愛称の表示箇所	・それぞれの施設の看板のほか、愛称を入れたダムカードを作成することができます。 ※ 愛称を入れたダムカードを作成する場合の費用は命名権者の負担となります。		
メリット付与の提案	・県が示す愛称表示箇所以外に希望する愛称の表示箇所がある場合や愛称の表示のほかにネーミングライツに係るメリット付与の希望がある場合は、希望するメリット付与について提案してください。協議の上、メリット付与の可否について決定するものとします。なお、必ずしも提案いただいた内容を実現できるとは限りません。		
費用負担について	・命名権者の負担 施設における名称看板の設置、変更及び原状回復等、工事が伴うものについてはその費用を負担いただきます。 ・埼玉県の負担 県ホームページ、県広報誌、県が発行する印刷物の表示費用は県が負担します。ただし印刷物は愛称使用開始後に作成開始するものを対象とし、既成の印刷物の表示変更費用は命名権者の負担となります。		
命名権料の活用用途	・ダムの維持管理等に活用します。		
募集期間	令和7年11月20日(木)から令和8年1月21日(水)まで ※ 電子メール、各証明書必着		
申し込み方法	・ホームページから様式等をダウンロードし、必要事項をご記入の上、電子メールにより提出してください。ただし一部書類については持参又は郵送とします。		
提出先	埼玉県 県土整備部 河川環境課 ダム管理担当 TEL 048-830-5116 E-mail a5110-03@pref.saitama.lg.jp		
質問事項の受付	令和7年11月20日(木)から令和7年12月26日(金)午後4時まで ※ 質問及び回答は河川環境課ホームページに掲載します。		
選定方法	・選定委員会を設置し、提出書類をもとに総合的に選定します。 ・選定結果は全ての応募者に文書で通知します。		